

ウラジロを使った遊び

エコパの森にはシダ植物がたくさん見られ、湿った谷には珍しい種類も生育しています。遊びに使うシダは森の中や道沿いにたくさん生えているウラジロで、大きな葉っぱで裏側が白のが特徴。葉が翼のように左右に広がり、付け根の新芽が伸びて夏には新しい葉を広げます。茎は漆の塗り箸のようにツヤがありバネのようです。

ウラジロ（シダ植物）

日本のシダ植物の代表的な種類。
正月飾りに使われる。



ウラジロのトンビ

茎を折って葉を鳥の翼に見立てて、風をつかむようにそっと投げる。高い所から投げると、グライダーのように風に乗ってゆっくりと滑空する。



えだ お
枝を折って
は と
葉を取って
じ がた
Y字型にする。

ウラジロのバツタ

葉っぱをむしり取ってYの字型にすると、バツタの出来上がり。バツタの中心に指を上から押しつけて離すと、跳びあがる。肢の長さを調整すると、1メートル以上ジャンプするぞ。



バツタの出来上がり。
葉っぱを2つ残すと羽に見えるぞ。
大きいのと小さいの、どちらがよくなるかな。

ちゅうしん ゆびさき
中心を指先で
お ゆび よこ
押して指を横に
ひくとねる。

木の実で作る森の生き物

森の中に落ちている松ぼっくりやドングリなどの自然素材を組み合わせて、生き物を作りましょう。地面に落ちた実や種が、やがて大地に戻っていく前に、あなたの想像力で新たに命を吹き込んで下さい。電気を使って熱で溶かすホットボンドを使うと、短い時間で出来上がります。

コナラなどのドングリのお帽子にキリで穴を開けて、モールを通すと、リアルな芋虫ができあがる。自由に顔をつけると面白いよ。



モールを通すと…



木の実で作る 楽しい野鳥たち

フクロウ

松ぼっくりにヤマノイモの実をくっ付ける。
大きい目玉は何にする？



おしゃべりカラス

キリ(桐)の実が笑っている鳥の顔に、ヘタ(がく)は鳥の肢に見える。



鳥の巣

クヌギのお帽子にウズラ豆やジュズダマを入れる

ウグイス

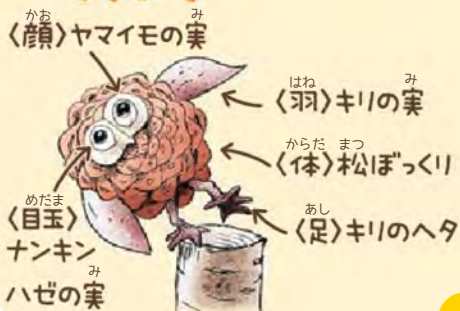
アオギリの実に目を付けた。



おしゃべりカラス

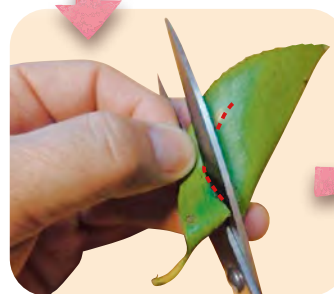


フクロウ



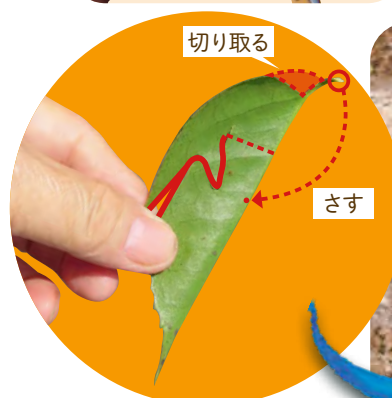
は あそ
葉っぱで遊ぶ

植物にとって葉は育つために大切な部分で、枝葉ごとに形や大きさが違います。ここでは、1年中緑ている葉っぱを使って遊んでみよう。



え 柄をくるっと返す

え は 柄を葉にさす



切り取る

さす

あか せん そ き
赤い線に沿って切って、
え 柄をくるっと返すとクワガタ。



カブトムシ

クワガタ

ぞうり